


9 名物・名産品開発


主旨	1 現在川崎宿には、宿としての特色ある名物・名産品があまり多くはありません。 2 区民に親しまれ、お土産にできるもの、川崎宿を訪れた人が記念に買ってかえりたくなるような、名物や名産品を開発するとともに、広く公募します。						
	提案内容	提案の内容	まちの動きや 取り組み実績 (H15～22)	実施時期		実施主体	
			短期 (3年以内)	中・長期 (5年以上)	2023	地元	行政との協働
1 名物・名産品の開発 「東海道中膝栗毛」の中で紹介された「万年屋の奈良茶飯」、「新田屋のハゼ料理」などが名物だった川崎宿ですが、現在は、宿として名物・名産品がありません。特色のある名物・名産品を開発し、販売することにより、川崎宿の知名度アップ、地域経済の活性化の効果が期待されます。 川崎宿の歴史や文化に裏打ちされた、地域の産物や資源を活用した名物・名産品の開発に努めます。 奈良茶飯は、名物・名産品としてはもちろん、郷土料理として広く区民に親しまれるよう、奈良茶飯づくり方教室を開催します。 名物・名産品の候補としては、三角おにぎり、麦わら細工、ハゼの甘露煮などがあります。		・イベント時に 奈良茶飯の販売	○		○	○	○
2 名物・名産品コンテストの開催 名物・名産品を開発し商品化するために、「名物・名産品コンテスト」を開催します。食べ物、民芸品など、広く一般に募集し、優秀な作品は、川崎宿グッズとして販売します。		○		○	○	○	
主な取り組み	□イベント時の奈良茶飯 PR 街道付近で開催されたイベントの際に、奈良茶飯を PR するため来場者に配布し、好評を得ました。						

10 シンボルマーク・キャラクターの作成

主旨	1 川崎宿に関連する人物や事物をイメージするシンボルマークやシンボルキャラクターを作成し、川崎宿を広くアピールします。 2 川崎宿の顔が決定することで、宿場町としてのアイデンティティを確立します。 3 キャラクターグッズを作成、販売することにより、各種イベントの開催や看板等の整備の際の資金を獲得することを目指します。						
	提案内容	提案の内容	まちの動きや 取組み実績 (H15～22)	実施時期		実施主体	
			短期 (3年以内)	中・長期 (5年以上)	2023	地元	行政との協働
1 シンボルマーク、キャラクターの作成 六郷の渡し、万年屋など、川崎宿ならではの素材をもとに、シンボルマークやシンボルキャラクターを、市民参加で作成しましょう。		・三角おにぎり キューピーの 作成	○		○	○	○
2 シンボルマーク、キャラクターの活用 川崎宿を全国に向けて情報発信するために、シンボルマークやシンボルキャラクターを大いに活用していきます。着ぐるみを作成して全国で開催される東海道のキャンペーンやイベントに参加したり、ガイドブック、パンフレット、名産品のパッケージなどの印刷物に掲載するなど、有効に活用します。道路整備や案内サインの設置の際にも、キャラクターを活用します。 また、ぬいぐるみ、キーホルダー、携帯ストラップなど、シンボルキャラクターをデザインしたキャラクターグッズを作成し、販売します。			○	○	○	○	
主な取組み	□三角おにぎりキューピーの作成・配付 川崎宿が発祥の地と言われる三角おにぎりキューピーを作成し、平成 21（2009）年に開催された「東海道川崎宿 2023 フェスティバル」配布しました。						

11 PR・情報発信

主旨	<p>1 東海道五十三次の中での「川崎宿」の知名度を上げる取組みをしていきます。</p> <p>2 さまざまな機会や媒体を通じて川崎宿の情報を広く、全国に向けて発信するための基盤を整備します。</p>						
	提案の内容	まちの動きや 取組み実績 (H15～22)	実施時期		実施主体		
短期 (3年以内)			中・長期 (5年以上)	2023	地元	行政との協働	
提案内容	<p>1 宿シンボルの設置</p> <p>JR 川崎駅前や川崎宿の入口など人が集まる場所に、宿のシンボルとなるモニュメントが設置できないか検討します。</p>	<p>・砂子通り入口に川崎宿名の設置</p>		○	○	○	○
	<p>2 既存施設、イベントを活用したPR</p> <p>JR 川崎駅周辺の大型商業施設など、多くの人が集まる施設等に、川崎宿のガイドブックやパンフレットを置かせてもらうなど、既存の施設を活用します。</p> <p>また、他区で開催されるイベントや、全国で開催される東海道関連のイベント等に積極的に参加し、大いに川崎宿をPRします。</p>		○		○	○	○
	<p>3 多様な媒体による情報発信</p> <p>各種広報紙やホームページはもちろん、JR 川崎駅にある大型ビジョンなど既存の媒体を活用することで、多様な世代に対して川崎宿の情報を発信します。</p>			○	○		○
	<p>4 「川崎宿かるた」の作成</p> <p>「川崎宿かるた」を作成し、楽しく遊びながら川崎宿の歴史や文化を学びます。</p> <p>読み札や絵札の作成においては、広く区民に公募するなど、作成時点から多くの人を巻き込む仕掛けをつくります。</p>	<p>・「川崎宿めぐりすごろく」の作成 (平成15年度)</p>		○	○		○
	<p>5 川崎宿オリジナル消印、切手の作成</p> <p>街道筋にある2つの丸型ポストに投函した郵便物には、川崎宿オリジナルの消印が押されるよう、恒常的なオリジナル消印の作成を検討します。また、川崎宿の切手を作成します。</p>	<p>・オリジナル消印の作成</p>		○		○	

	<p>6 「川崎宿遊ゆうガイド」の作成</p> <p>川崎宿をはじめて訪れた人が、その魅力を存分に楽しめるよう、さまざまな川崎宿の魅力を掲載した「川崎宿遊ゆうガイド」を作成します。川崎宿の歴史、食べ物、文化などを地図と写真で楽しく紹介するとともに、シリーズ化することで、繰り返し川崎宿を訪れてもらえる仕掛けを作ります。</p>			○	○	○	
<p>主な取り組み</p>	<p>□「川崎宿めぐりすごろく」の作成</p> <p>平成15年度に、「川崎宿めぐりすごろく」の紙版とCD版を作成しました。小学校の教材として活用されるなど人気があり、改定・増刷を進めています。また、関連して「大師すごろく」（平成19年度）、「田島すごろく」（平成20年度）を作成しました。</p>						

コラム3 東海道シンポジウム 東京・神奈川ブロック会議

四半期に1度程度、品川～箱根の各宿場の市民活動団体や行政関係者が参加し、東海道の各宿場でのまちづくり、地域振興にかかわる情報交換、東海道全体のイベント（シンポジウム・検定など）についての意見交換のため、持ち回りで開催しています。

